

二転三転の天神・西通り再開発 旧ラインビルの「ヤマダ電機」に飛び交う「ウワサ」

Monthly Magazine

Since 1958. 九州・沖縄の“今”を知る総合情報誌

財界九州

zaikaiKyushu

8

2008
AUG.
No.1007

おかげさまで
50
周年
2008 JULY

港湾レポート
北部九州上海・釜山港との“差”は開くばかり
北部九州3港の「連携」にはいまだアレルギー
沖縄 空港との連携構想も着々と
国際物流拠点へ整備急ぐ那覇港の「潜在力」



NTT docomo

■TOP INTERVIEW

NTTドコモ九州支社 支社長 岩崎 文夫氏

「お客さま第一主義に徹し活気あふれる『九州支社』にしたい」

資金難で土壇場の取引不成立が急増
ファンド絡めたビジネスモデル岐路に

都心部不動産 ファンドバブル 崩壊

【ケース1】ファンド物件にテナントも“敬遠”

オフィスビル空室率急伸 地価高騰の影響が賃料に

【ケース2】鹿児島でもはじけた不動産バブル

中央駅前の老舗ホテル跡地が契約直前のキャンセルで暗礁に

【ケース3】熊本では建設中での計画変更相次ぐ

町おこしの期待担った開発もファンド資金撤退で尻すぼみ

【再開発・沖縄】バス協会と条件面で折り合いつかず

セクスの姿勢が見えない那覇バスターミナル再開発

【再開発・北九州】黒崎まちづくり再生計画にも暗雲漂う

迷走続ける「コムシティ再生」ユニディオ社撤退で頓挫も

地域レポート

熊本 “再生のプロ集団”と新社長に命運託す
熊本電鉄の「債務超過」を3年で解消へ

佐賀 “私学の雄”進出に沸き上がる地元
早稲田中高一貫校設立で「交流拠点・唐津」を復権

多様な調査依頼に対し 有資格者が厳密な検査を実施

鹿 児島市に本社を置く東洋環境分析センター（藤井勝己社長）は、水質調査、土壌分析、アスベスト調査などの環境調査や食品、温泉などの成分検査などを主事業とする。

同センターは臨床検査、病理学的検査、遺伝子検査、地域住民や学童の健康診断などを行うクリニカルパソロジーラボラトリー（鹿児島市、藤井勝己社長）のグループ企業として、02年6月に設立。その後、環境問題や食の安全に対する意識の高まりを受け、業績は毎年、右肩上がりの伸長を続け、顧客は九州一円はもとより全国各地に広がりを見せている。

なかでも食品の成分検査においては、中国産冷凍ギョーザの農薬混入問題、食材の使い回し、ウナギの産地偽装などが大きな社会問題となり、消費者の厳しい目にさらされていることや、食品衛生法により食品業者には自主検査が義務づけられ、検査データに基づき賞味期限などを定めなければならないことから、最近では食品メーカーや漁協、食品販売業者などからの検査依頼が増加しているという。

同センターでは依頼主の守秘義務を厳守しつつ、有資格者が多様な検査依頼に対応している。検査は理化学検査や微生物検査など細部にわたり、高度な技術を要するため、新たに最新式の液体クロマトグラフータンデム質量分析計（LCMSMS）を導入し、さまざまな角度から正確な判

有資格者により、妥協を許さない
検査が実施される九州ラボラトリー



断を下すと同時に、もし不適格な事態が生じた場合、顧客に対し改善報告をいち早く行っている。

検査需要は年々拡大 人材育成が急務

こうした食品分析とともに、調査依頼の多いのが水質検査だ。水道事業者の依頼に対しては、厚生労働大臣の登録検査機関として、正確なサンプリングと精度の高い分析で応えているほか、建築物衛生法（ビル管法）に基づく建築物内検査やクリプトスポリジウムおよび指標菌検査、ダイオキシンのサンプリングなどを実施し、水の安全を守っている。

また昨今、温泉成分の改ざんやレジオネラ菌発生など入浴施設の衛生管理が問題となっている。同センターでは07年2月「温泉法に基づく登録分析機関」の許可を取得。レジオネラ属菌検査、水質調査などの温泉成分分析を行い、全国の温泉旅館や入浴施設などから依頼に対応している。藤井勝己社長は「環境問題や食の安全を追求する声に押され、全国からの調査依頼が増えているが、顧客に対し正確なデータを早く出さなければ全く意味をなさない。正確な検査を行う有資格者を育てることが急務となっているが、地道に人材育成を行い、顧客ニーズに応えていきたい」と意欲を燃やしている。

東洋環境分析 センター

水質、土壌の環境分析、食品、温泉の成分
検査を通じ、人々の安全な暮らしを守る



藤井 勝己社長

私たちは、地域の「環境ドック」です。

～食品・水質検査 環境調査・分析～



代表取締役 藤井 勝己

本社

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目11番10号

TEL : 099(227)1080(代) FAX : 099(227)1188



本 社



九州ラボトリー

九州ラボトリー

〒880-0855 宮崎市田代町100番地

TEL : 0985(24)1122 FAX : 0985(24)1166

延岡ラボトリー

〒882-0811 延岡市天神小路313番地

TEL : 0982(22)3337 FAX : 0982(22)0022

鹿児島ラボトリー

〒892-0862 鹿児島市坂元町22番1号1階

TEL : 099(246)2223 FAX : 099(246)2233

鹿児島分室(九州食品分析センター)

〒899-5241 鹿児島県姶良郡加治木町木田2477番地

TEL : 0995(64)3113 FAX : 0995(64)3062

熊本ラボトリー

〒860-0834 熊本市江越一丁目22番11

TEL : 096(359)7776 FAX : 096(359)7880

〈営業所〉

福岡・北九州・熊本・大分・延岡・宮崎・鹿児島・出水・鹿屋・加世田・奄美



《登録資格内容》

- 食品衛生法に基づく登録検査機関
- 温泉法に基づく登録検査機関
- 土壌汚染対策法第3条に基づく指定調査機関
- 計量証明事業(濃度・音圧レベル・振動加速度レベル)

- 水道法第20条に基づく水質検査機関
- 建築物飲料水水質検査業
- 作業環境測定機関
- 建築物空気環境測定業

《業務内容》

- | | | |
|------------------|--------------|-------------|
| ■水道法に基づく水質検査 | ■排出ガス測定調査 | ■ダイオキシン類測定 |
| ■食品衛生法に基づく食品検査 | ■騒音・振動測定 | ■産業廃棄物分析 |
| ■レジオネラ属菌検査・浴槽水検査 | ■悪臭分析 | ■環境アセスメント |
| ■建築物飲料水水質検査 | ■作業環境測定 | ■土壌・底質分析 |
| ■温泉法に基づく温泉成分検査 | ■室内空気環境測定・分析 | ■農薬分析 |
| ■プール水検査 | ■排出・環境水分析 | ■アスベスト調査・分析 |
| ■その他 測定・調査・分析 | | |

全国のお客様からのご依頼にお応えします

<http://www.let-toyokankyo.com>



ISO 9001:2000認証取得(分析施設)